



西藤島地区社会福祉協議会 ふれあい広場



紙粘土で色とりどり「ペン立て」作り

西藤島地区自治会型デイホーム「ふれあい広場」では、紙粘土で「ペン立て」を各会場で作成しました。

まずは紙粘土の色を選び、こねて柔らかくなった紙粘土をプラスチックコップに貼り付けます。この作業が結構大変でした。

思い思いに成形され、水を上手に使って表面をツルツルにするなどして工夫されていました。集中して作業されている姿は陶芸家を想わすようでした。

最後、各自が選んだ色とりどりのキラキラしたガラスタイルを、表面に好きな模様にはめ込んで、出来上がりとなりました。

今回の創作は少し大変でしたが、愛着の湧いたご自分の作品を大事に持って帰られていました。

西藤島地区専任職員 吉川 みのり

国見地区社会福祉協議会 シルバー喫茶

そば打ち道場

国見地区自治会型デイホーム「シルバー喫茶」では、5年前から、5地区のうち2地区で、2カ月に1度、そば打ち道場と銘打って、男性の利用者の方がそば打ちを楽しんでいます。

いつも物静かな男性の方も、この時ばかりは饒舌かつ俊敏です。手慣れた方は、「指をこすつての〜」「包丁はこすつて」と解説しながらそばを打ち、まだ経験が浅い方は、「手がグローブみたいや」「そんなに細く切れんがの〜」と、とにかく賑やかです。

毎年12月には「クリスマス・忘年会」を開催していますが、日頃の発表会として、お食事に手打ちそばを振舞っています。

参加された方々は、「今年もこれを楽しみにしてたんや」「いい年越そばやの」と、今年も賑やかに元気な会となりました。

国見地区専任職員 近藤 育恵

